

平成28年度第1回愛知県健康づくり推進協議会議事要約

- 【日時】平成28年7月1日(金) 午後3時から午後5時
【会場】愛知県本庁舎6階正庁
【委員】出席14名、欠席7名
【事務局】13名
【傍聴者】1名
【内容】

1 挨拶（愛知県健康福祉部技監 丸山 晋二）

- 本協議会は、少子高齢化や疾病構造の変化が進む中、生活習慣及び社会環境の改善を通じて、「健康長寿あいち」の実現を目指し、県民の健康づくりを総合的かつ効果的に推進するため、年2回開催するものである。
- 本日の議題は2つあり、1つ目は平成25年3月に策定した、「健康日本21 あいち新計画」、「愛知県がん対策推進計画」及び「愛知県歯科口腔保健基本計画」の3つの計画の本年度の取り組み内容についてであり、2つ目は「健康日本21 あいち新計画」の中間評価に係る「生活習慣関連調査の調査項目」についてである。
- 関係機関と連携し、県民の皆様が広く健康づくりに取り組める施策や、環境整備を図ることが大変重要であると考えている。社会全体で健康を支える仕組みを作り、本県が目指す「健康長寿あいち」を実現するため、今後の健康づくり事業に何が必要なのかを議論していただき、時代に即した施策を推進していきたい。

2 議題

(1) 平成28年度健康増進事業の推進について

- ・「健康日本21 あいち新計画」の推進について
- ・「愛知県がん対策推進計画（第2期）」の推進について
- ・「愛知県歯科口腔保健基本計画」の推進について

<主な意見>

○がん対策にはどのような効果があるのか、どういった患者が発生しているかということが重要であり、データについてはレセプトの電子化により、把握が可能である。そういったデータに基づいて、がん対策を実施していくことが必要であると考えている。

○市町村のがん対策に対する取り組みについても国保担当課が持っているデータ等を活用し、地域の健康課題等の分析を行った上で対策を進めていくことが重要である。その対策を進めていく部門同士が相乗りをして実施していくことや、がん教育、学校の出前授業においてもどのようなやり方をしていけばいい

かを考えていかなければならない。

○がん対策の事業についてもただキャンペーンを実施するだけではなく、なぜ実施する必要があるのかを分析をした上で対策をとっていくことが大事である。

○歯科保健事業については社会環境の変化などの影響により、地域によって保健所の対応が異なっており、一律の事業展開では無理が生じてきた。そのため調査を行い、地域の課題を見つけ、地域の中で解決するような手段として地域保健課題対応事業を設けるなどして、昨年までの事業を再編し、今年度は歯科・口腔分の新規事業が多くなっている。

○愛知県は人口10万人あたりの就業歯科衛生士の数が全国に比べて低い値となっており、全国で46位という現状である。県としても歯科衛生士の再就職や新規採用、研修などに力を入れて欲しい。

(2) 平成28年度生活習慣関連調査について

<主な意見>

○調査項目に関しては前回の調査の結果との変化を見るため、ある程度は突合できるようにしていきたい。過去のデータと比較することはできないが、新しく項目を入れることはできる。

○喫煙の開始時期がわかるといいのではないかと。がん検診の間診票のように何年間で何本吸ったかという設問にするとわかるのではないかと。

○調査票の中の「歩数計を持っています」という設問について、「歩数計をつけているか」と文言を修正した方がいいという意見があったが、前回の平成24年の調査との推移を見るという点で今回の案を提示している。

○回答率を上げるため、未回答の方に再度協力を依頼する件について、調査には、回答者自身の個人情報もあるため、誰が回答したかわからない方が回答しやすいのではないかと。

○調査について1回目で回答した人と、提出の請求を受けて2回目で回答した人との層が違ってくるのではないかと。データを正確に比較するためにも実施方法を揃えていくことが大事である。また、どこの段階で完全に匿名になるのかを明確にし、個人の情報が回答者と繋がらないように慎重に行う必要がある。

○匿名性をどこまで確保するかは重要であり、2回目の請求を全員出すというやり方もある。また海外では新聞広告などを行い回答を促す例もある。1回目と2回目での回答には層の違いはないのではないかと。

○調査の信頼性を高めるために知事名の文章を添付し、愛知県の調査であるということを明記していく等工夫する。調査協力の請求を全員に出すのは難しいと考えている。回収率の向上及び信頼性の高い調査を行うための方法を検討していく。

○集めたデータを広い範囲で合算して、地域別の運動習慣の状況や検診の状況などを分析すると対策と結びつきやすいのではないかと。